

平成 26 年度 みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名 : 登米市

都市公園街路灯 LED 化改修事業

<事業目的>

昭和 40 年代前半から 50 年代後半にかけて整備した都市公園内の照明施設は、消費電力量の大きい灯具を使用している。平成 23 年度から実施している公園内の街路灯の LED 化を継続し、省電力による二酸化炭素排出量の削減に努め、地球温暖化防止に配慮した施設管理を推進する。

住宅密集地に位置する都市公園はイベント等での利用が多く、園内の街路灯を LED 化することで環境に配慮した施設管理を広く市内外にアピールできる。

また、災害等発生時には避難所としても重要な位置づけとなるため、街路灯の改修は安心・安全なまちづくりの推進にもつながる。

二酸化炭素の削減効果	計画時	1,056kg-CO ₂
	実施済	2,643kg-CO ₂
経済波及効果	計画時	2,000 千円
	実施済	2,000 千円
その他	計画時	—
	実施済	—

<事業内容>

当年度の事業量 計画時 1,256,000 円 実施済 1,319,760 円

事業量 計画時 3 基 4 灯改修 実施済 8 基 14 灯改修

事業実施期間 平成 26 年 12 月 19 日～平成 27 年 3 月 2 日

補助額 (率) 9/10 以内

平成 26 年度事業内容は、都市公園 2 箇所の街路灯 8 基 14 灯を LED 器具に改修。

※整備計画図、都市公園の概要、工事写真 別紙添付

①迫中江中央公園 (昭和 58 年整備 200W 水銀灯 2 基 2 灯を 64.8W の LED 灯に、100W 水銀灯 3 基 6 灯を 29.7W の LED 灯に改修)

②豊里花の公園 (平成 3 年整備 100W 水銀灯 3 基 6 灯を 29.7W の LED 灯に改修)

<その他>

全体計画は以下のとおり

都市公園 7 カ所 (昭和 42 年から平成 3 年整備) の街路灯 55 基を平成 23 年度から平成 27 年度までの 5 カ年計画で LED 器具に改修。(整備計画図及び都市公園の概要 別紙添付)

1. 迫錦公園 (昭和 45 年整備 200W 水銀灯 2 基 2 灯を 17W の LED に改修)
2. 迫南佐沼公園 (昭和 58 年整備 200W 水銀灯 1 基 1 灯を 17W の LED に改修)
3. 迫中江東公園 (昭和 59 年整備 200W 水銀灯 2 基 2 灯を 17W の LED に改修)
4. 迫中江中央公園 (昭和 58 年整備 200W 水銀灯 5 基 5 灯を 49.3W の LED に、100W 水銀灯 8 基 16 灯を 31.4W の LED に改修)
5. 迫鹿ヶ城公園 (昭和 49 年整備 200W 水銀灯 3 基 3 灯を 17W の LED に改修)
6. 東和ぜん荷公園 (昭和 42 年整備 200W 水銀灯 26 基 26 灯を 17W の LED に改修)
7. 豊里花の公園 (平成 3 年整備 100W 水銀灯 8 基 16 灯を 31.4W の LED に改修)